

実習内容  
ならびに  
スケジュール

放射線科

曜日	時間	内容	担当	集合時間	集合場所
月	9:00 9:30	オリエンテーション CT・MRI基礎 TF※説明 TF：ティーチングファイル	山門 稲尾	9:00	8号館6階 医局 8号館地下1階 カンファレンス室
	12:00 13:30	昼食 核医学・PET概論	北島	13:30	PETセンター1階 カンファレンス室
	15:00	TF閲覧（自習）		15:00	
火	9:00	骨軟部画像診断 中枢神経画像診断 TF閲覧	池田 若田	9:00	8号館地下1階 カンファレンス室
	12:00 13:30	昼食 腹部画像診断・PACS使用法説明	高木	13:30	8号館地下1階 カンファレンス室
水	9:00	IVR実習	山門・加古	8:45	急性医療総合センター 1階 IVRセンター
	12:00 13:30	昼食 小児画像診断 骨盤・婦人科画像診断 TF閲覧（自習）	河中	13:30	8号館地下1階 カンファレンス室
木	8:00 9:00	教授回診 X線TV 胸部画像診断	山門 小林 児玉	8:00 9:00	8号館6階 医局 8号館地下1階 カンファレンス室
	12:00 13:30	昼食 部門に分かれて実習	各担当医	13:30	各検査室
金	9:00 11:00	放射線治療外来見学 腔内照射・RALS	富士原 鈴木	9:00	8号館地下1階 カンファレンス室
	12:00 13:30 15:00 16:30	昼食 放射線治療計画 ティーチングファイル解説 総括	富士原 河中 山門	13:30	8号館地下1階 カンファレンス室

◎ 診療科名： 放射線科

◎ 責任者氏名： 山門 亨一郎 主任教授

◎ 教育担当教員氏名： 富士原 将之 講師

◎ 実習概要

1. カンファレンス、2. 教授回診、3. 画像診断実習、4. IVR 実習、5. 放射線治療外来見学、6. 放射線治療計画実習、7. RALS・腔内照射見学、8. ティーチングファイル閲覧による画像診断、9. 講義、などを行い、放射線医学（画像診断、核医学、IVR、放射線治療）領域における的確な診断と治療方針の立案を目指す。

◎ 到達すべき学修成果（アウトカム）

画像診断・核医学：

- ①CT、MRI、核医学検査、X線 TV 等各種検査の適応についてアセスメントができる。
- ②核医学検査に用いる放射性医薬品、撮像方法について論述できる。
- ③各種疾患の画像所見と鑑別を要する疾患について論述できる。
- ④異常所見について読影ができる。

血管造影・IVR：

- ①IVRの種類と適応・方法・治療成績について論述できる。
- ②血管造影の画像所見について論述できる。
- ③血管造影・IVRの合併症について論述できる。

放射線治療：

- ①がん診療における放射線治療の適応についてアセスメントができる。
- ②各種疾患に対する照射方法、線量、治療成績について論述できる。
- ③放射線治療の副作用（急性期、晩期）について論述できる。
- ④放射線の種類、放射線治療装置の名称について論述できる。

放射線防護：

- ①被ばくによる障害および放射線防護について論述し、実践できる。

## ◎ 卒業時アウトカムとの関連

Web シラバス「臨床実習のアウトカム評価」参照。

## ◎ 事前学修内容(時間)

- ・ 事前に過去の講義資料（2-4年生時）に目を通しておくこと（1日）

## ◎ 評価方法

（知識、技能、態度についてS、A、B、Cで評価。評価基準をルーブリックで明示）。

	S	A	B	C
知識	代表的な疾患の画像所見について、各種検査毎の所見と鑑別疾患を理解している	代表的な疾患の画像所見について、各種検査毎の所見を理解している	代表的な疾患の画像所見について、検査所見を概ね理解している	代表的な疾患の画像所見について、理解できない
	代表的な疾患に対するIVRの治療計画と副作用について正確に解説できる	代表的な疾患に対するIVRの治療計画と副作用について概ね解説できる	代表的な疾患に対するIVRの治療計画と副作用について、正確には解説できないが、指導を受けることで実施できる	代表的な疾患に対するIVRの治療計画と副作用について、正確に解説できず、指導によっても理解できない
	代表的な疾患に対する放射線治療の治療計画と副作用について正確に解説できる	代表的な疾患に対する放射線治療の治療計画と副作用について概ね解説できる	代表的な疾患に対する放射線治療の治療計画と副作用について、正確には解説できないが、指導を受けることで実施できる	代表的な疾患に対する放射線治療の治療計画と副作用について、正確に解説できず、指導によっても理解できない
技術	放射線防護について、正確に実施できる	放射線防護について、概ね正確に実施できる	放射線防護について、正確に実施できないが、指導を受けるこ	放射線防護について、正確に実施できないが、指導によっても

			とで実施できる	改善できない
態 度	患者・医療スタッフ に好意的に受け入れ られる	患者・医療スタッフ と概ね良好な関係を 保つことができる	患者・医療スタ ッフに対し問題 ある態度をとる が、指導により 修正できる	患者・医療スタ ッフとトラブル を起こす
	与えられた課題だけ でなく、課題を自ら 発見し、解決するこ とができる	与えられた課題に対 し、期限までに解決 できる	与えられた課題 に対し、多少の 遅れはあるが解 決できる	与えられた課題 に対し、解決で きない

## ◎ パフォーマンス評価

実習中以下の評価を行う。

- ティーチングファイルを用いた画像診断に関する評価
- 金曜午後の教授総括による評価

## ◎ 中間評価とフィードバック

## ◎ 注意事項

- ・初日は、9時00分に、8号館6階 放射線科医局に集合すること
- ・木曜日8時15分からの教授回診には必ず出席すること  
(集合場所は、8号館6階放射線科医局)